

医師および看護師・医療従事者の負担軽減及び処遇改善に資する計画

1) 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

ア 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

項目	計画内容	担当部署
● 医師と看護師等の医療関係者との役割分担	▶▶ 食事オーダーの代行入力	看護部・栄養科
	▶▶ 処置オーダーの代行入力	看護部
	▶▶ 入院患者の内服薬定期処方代行入力	薬剤科
	▶▶ 栄養指導実施について包括承認後の栄養士の介入拡大	栄養科
	▶▶ 回復期病棟入院患者の食事変更について包括承認後の栄養士での変更	栄養科
	▶▶ 総合診療科への口腔ケア介入	栄養科
	▶▶ 外来栄養指導介入者の新規介入についてリストアップ	栄養科・医事課
	▶▶ 回復期病棟入院患者の食事変更について包括承認後の栄養士での変更	栄養科
	▶▶ 回復期病棟・療養病棟患者の経管栄養開始時の投与内容・量について栄養士が計画し、承認後に代行入力	栄養科
	▶▶ 内視鏡検査、鎮静剤、造影検査の同意書関連について動画導入	医事課
	▶▶ 退院サマリー代行入力	医事課
● 医師、看護師等の医療関係職種と事務職員等の役割分担	▶▶ 紹介状内容や処方歴の受診前に電子カルテへの入力	患者サポートセンター
	▶▶ 施設退院の際に病棟へ依頼されるADL表の記入を患者サポートセンター看護担当者が代行入力	患者サポートセンター
	▶▶ 書類作成等 代行補助業務	医事課
	▶▶ ベットメイキング業務のタスクシフト	外部委託先

イ 医師の勤務体制等にかかる取組

項目	計画内容
● 医師事務作業補助者の配置	▶▶ 医師事務作業補助者の配置と業務拡大
● 短時間正規雇用の医師の活用	▶▶ 所定労働時間32時間以上をもって正規雇用（常勤雇用）とする
● 交代勤務制の導入	▶▶ 救急二次輪番の当番日が日曜・祝祭日等、休日に当たる場合、日勤・夜勤交代制（選択制）
● 病院勤務医の勤務時間の把握	▶▶ 勤務時間・残業時間の把握
	▶▶ 連続当直を行わない勤務シフトの作成・当直回数の把握
	▶▶ 当直翌日の通常業務にかかる配慮実施
	▶▶ 業務量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の策定 ・勤務体系表作成（外来・手術・病棟・研究日）、外来担当医表作成、日勤帯救急当番表作成、研究日一覧作成、当直表作成
● 職員等に対する周知	▶▶ 院内掲示
● 役割分担推進のための会議	▶▶ 業務改善委員会・働き方改革委員会の設置

2) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

項目	計画内容		
◆ 業務の改善	● 業務繁忙を平準化する業務応援体制の定着	▶▶ 連携部署間での業務支援体制のブラッシュアップ ▶▶ 急性期病棟夜勤看護師3名体制の開始 ▶▶ 救急救命士による夜間看護業務支援体制の拡充 ▶▶ 看護アシスタント（介護福祉士）、クラークの連携・有効配置の検討	
	◆ 働きやすさ 職場環境	● 離職理由分析に基づいた定着支援対策の実施	▶▶ 離職理由アンケートの導入と分析、対応の実施
		● IT導入に向けた準備	▶▶ 情報収集
		● 勤務間隔確保のための対応検討	▶▶ 勤務間隔インターバル11時間確保の実施に向けた対応検討
◆ 他部門連携	● 入院に伴う病棟看護業務・説明業務のシェア検討	▶▶ 患者サポートセンターによる予定入院に対する病歴聴取と入力	
	● 感染症患者受入れに伴う負担軽減策の検討	▶▶ 直接ケア以外の部分での多職種介入を検討	
◆ 教育	● 電子教材を活用した学びやすい環境の整備	▶▶ ナーシングスキルを用いた教育体制整備と基準・手順書の最新化	
	● 外国人技能実習生の受入れ	▶▶ 受入れ体制の整備と教育方法の充実	
◆ 福利厚生	● 院内保育園の祝日開院日の確保	▶▶ 休暇の公平な分配に向け、祝日開院日を交渉・確保する。	